

Mizuho Daily Market Report

2023/12/11

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.10	144.95	+0.82	▲1.87
EUR	1.0779	1.0763	▲0.0031	▲0.0121
AUD	0.6609	0.6579	▲0.0023	▲0.0096
SGD	1.3383	1.3421	+0.0029	+0.0019
CNY	7.1602	7.1702	+0.0216	+0.0417
MYR	4.6673	4.6640	▲0.0113	▲0.0093
THB	35.27	35.33	+0.15	+0.31
IDR	15509	15510	▲5	+25
PHP	55.41	55.31	+0.00	▲0.10
INR	83.37	83.39	+0.03	+0.09
VND	24250	24243	▲38	▲44

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.226%	+7.6 bp	+3.0 bp
日本(10年)	0.766%	+0.8 bp	+6.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.276%	▲0.9 bp	▲8.6 bp
オーストラリア(5年)	3.955%	▲1.7 bp	▲18.6 bp
シンガポール(5年)	2.845%	+0.7 bp	▲8.3 bp
中国(5年)	2.562%	▲0.4 bp	▲0.6 bp
マレーシア(5年)	3.579%	+1.3 bp	▲4.5 bp
タイ(5年)	2.532%	+1.5 bp	▲9.3 bp
インドネシア(5年)	6.566%	+1.5 bp	▲8.3 bp
フィリピン(5年)	6.023%	+0.1 bp	+1.2 bp
インド(5年)	7.245%	+2.9 bp	▲2.5 bp
ベトナム(5年)	1.700%	▲20.0 bp	▲30.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	36,247.87	+0.4%	+0.0%
N225(日本)	32,307.86	▲1.7%	▲3.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,523.31	▲0.2%	+2.1%
ASX(オーストラリア)	4,093.96	+0.5%	+0.5%
FTSE(シンガポール)	3,110.73	+1.2%	+0.7%
SSEC(中国)	2,969.56	▲0.1%	▲2.1%
KLSE(マレーシア)	69,825.60	+0.4%	+3.5%
SETI(タイ)	7,159.60	+0.4%	+1.4%
JKSE(インドネシア)	1,441.97	▲0.1%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,234.77	▲1.1%	▲0.2%
SENSEX(インド)	1,378.73	+0.2%	+0.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,124.44	▲0.4%	+2.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	262.82	+0.8%	▲2.9%
金	2,004.67	▲1.2%	▲3.3%
原油(WTI)	71.23	▲0.1%	▲3.8%
銅	8,366.25	+1.3%	▲2.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.00	—	146.50
EUR/USD	1.0750	—	1.0800
AUD/USD	0.6500	—	0.6640
USD/SGD	1.3390	—	1.3470
USD/CNY	7.1500	—	7.2000
USD/INR	4.6550	—	4.6900
USD/THB	35.00	—	35.70
USD/IDR	15460	—	15620
USD/PHP	55.20	—	55.60
USD/INR	83.30	—	83.60
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は144円台前半でオープン。日銀のマイナス金利政策解除の観測高まりを受けた円金利の上昇に、流動性が低い中ドル円は一時142円台半ばまで急落。しかし、その後は円金利の低下を受けドル円もじりじりと値を戻し144円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は底堅い推移。全般的なドル売りの流れとなりアジア通貨は上昇するも、海外時間に米11月雇用統計の発表を控える中値幅は限定的となった。

海外市場のドル円は144円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された注目の米11月非農業部門雇用者数変化が予想を上回り、失業率も予想を下回り、平均時給(前月比)も予想以上の伸びを見せた内容を受け、市場はドル買いで反応し、145円台まで上伸。しかしその後すぐに失速し、143円台後半まで反落する。その後144円台まで戻すも、続いて発表された米12月ミシガン大学5-10年期待インフレ率が予想を下回り、再び143円台後半まで反落。売り一巡後は、米12月ミシガン大学消費者マインド指数ヘッドラインが予想を上回った事を受け、米金利上昇と共にドル買いが優勢となり、144円台半ばまで戻す。NY午後は米金利が高水準で推移する展開が支援材料となり上昇基調で推移し、144円台後半でクロスした。

【金利】

米債利回りは上昇。米雇用統計において、非農業部門雇用者数並びに失業率や平均時給等、軒並み予想対比で強い結果となり、利下げ織り込みが一部後退。米債利回りは短期主導で少々してカーブはベアフラット化。10年債は4.2%台を回復。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。今週は米11月CPIやFOMCの結果発表を控える中、本日については様子見ムードが強まりやすいと考えているが、日銀に対する金融政策修正の観測が意識される中では方向感としては円買い優勢となる展開を予想する。

【本日の予定】

(日本) 11月 マネーストックM2、M3
(日本) 11月 工作機械受注(確)
(日本) 4Q 景況判断BSI大企業全産業
(アジア) 10月 マレーシア 鉱工業生産 / 製造業基本売上高
(アジア) 11月 中国 海外直接投資
(欧州) 11月 独 卸売物価指数
(欧州) 12月 英 ライトムーブ住宅価格
(欧州) 独 国債入札(6M)
(米国) 11月 NY連銀1年インフレ期待
(米国) 国債入札(10Y)
(米国) 国債入札(3Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。